

静大理学版  
ようこそ先輩

# 理学同窓会寄付講義(第6回)

三井金属資源開発株式会社  
資源事業部 取締役 副事業部長  
藤井 昇 先生

昭和58年3月理学部地球科学科卒業  
昭和60年3月理学研究科修士課程修了

## 『夢は地球を駆け巡る』

講義趣旨: 海外資源開発の具体的現状をご紹介。アンデスの標高4000mを越える資源開発、駐在員家族の生活、世界各地で目にした社会とそこに生きる人々、そして我が祖国日本の姿。

### ＜主な内容(予定)＞

1. なぜ今資源なのか: 資源をとりまく世界の動向と日本の現状。
2. 資源開発の実務: 地質調査から開発・操業、そして閉山まで
3. 駐在員暮らし
  - (1) 狭間に生きる: 国家と民族、本社と支社、仕事と家庭、etc.
  - (2) 取材される側の言い分: 大使公邸事件ほか
  - (3) 「連れて行かされた家族」の言い分(特別講師: 藤井裕子\*)
4. 地質学と資源: 企業が採用時に問う資質と有用・無用な対策

\*昭和62年3月静大教育学部卒。内容は「日本脱出実務、子どもの教育、駐在員夫人社会、奥さんネットワーク、駐在で判る夫たちの素性etc.」本項は15分程度を予定、主に学生の皆さんからの問いに答える形で進めたく、予め和田先生に質問をお寄せください。

略歴: 神岡鉱山を皮切りに三井金属本社、ペルー支社、金属鉱業事業団などで国内外の資源調査・開発・操業に従事、2006年にペルーから帰国し再び世界各地のレアメタル・レアアース・非鉄金属の資源プロジェクト推進中。ペルー鉱山開発の成功で平成18年度日本鉱業協会賞、日本資源地質学会賞。国際資源大学校講師。

日時: 7月8日(木) 午後5時00分～6時30分

場所: 理学部B203室

連絡先: 理学部地球科学教室  
和田 秀樹

電話 238-4910(内線4791)

メール sehwada@ipc.shizuoka.ac.jp